

2021年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

( 秋期・一般選抜 ) 問題

専門科目 I 中国思想中国哲学 専攻分野

試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。

受験記号番号

成	績

二〇二二年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

(秋期・一般選抜) 問題

専門科目Ⅰ (中国思想中国哲学専攻分野)

一、左記の文章は北宋・王安石「勇惠」(『臨川先生文集』卷六七)の全文である。これを読み、現代日本語訳または書き下し文を作成せよ。訳文は①②③それぞれの問題文の左側に記すこと。

※問題文には句読点等を書き入れてもよい。

① 世之論者曰：惠者輕，與勇者輕死。臨財而不訾，臨難而不避者，聖人之所取，而君子之行也。吾曰：不然。惠者重，與勇者重死。臨財而不訾，臨難而不避者，聖人之所疾，而小人之行也。故所謂君子之行者，有二焉：其未發也，慎而已矣；其既發也，義而已矣。慎則待義，而後決義；則待宜，而後動。蓋不苟而已也。易曰：吉凶悔吝，生乎動。言動者，賢不肖之所以分，不可以苟爾。是以君子之動，苟得已，則斯靜矣。

② (続く)

②

故於義有可以不

與不死之道而必與必死者雖衆人之所謂難能而  
君子未必善也於義有可與可死之道而不與不死  
者雖衆人之所謂易出而君子未必非也是故尚難  
而賤易者小人之行也無難無易而惟義之是者君

子之行也傳曰義者天下之制也制行而不以義雖  
出乎聖人所不能亦歸於小人而已矣季路之為人  
可謂賢也而孔子曰由也好勇過我無所取材夫孔  
子之行惟義之是而子路過之是過於義也為行而  
過於義宜乎孔子之無取於其材也勇過於義孔子  
不取則惠之過於義亦可知矣

③〈続く〉

③

孟子曰可以與可以

無與與傷惠可以死可以無死死傷身蓋君子之動  
必於義無所疑而後發苟有疑焉斯無動也語曰多  
見闕殆慎行其餘則寡悔言君子之行當慎處於義  
爾而世有言孟子者曰孟子之文傳之者有所誤也  
孟子之意當曰無與傷惠無死傷身嗚呼蓋亦弗思  
而已矣

受験記号番号	
--------	--

二、左記の八項目のなかから四つの項目を選び、それぞれについて知るところを記せ（中国語による解答も可）。

①荀子 ②鄭玄 ③王通 ④韓愈

⑤五代史記 ⑥文獻通考 ⑦四書大全 ⑧文史通義

